

エコパークかごしま（仮称）整備状況の視察のお知らせ

現在、整備地の埋立地底部は、充填コンクリート打設が完了し、約2ヘクタールの平らな面ができあがりました。

また、南側の半分がコンクリート擁壁で囲われ、施設の大きさや立体感を実感できます。つきましては、下記のとおりエコパークかごしま（仮称）整備状況の視察を実施します。この機会に施設の施工状況などをご覧になりませんか。

記

1. 期 日 平成25年5月1日（水）（視察時間は1時間程度）
（午前：10時～12時、午後：13時30分～15時30分）
集合場所は、北薩地域振興局の予定でマイクロバスで移動します。
2. 募集対象 薩摩川内市にお住まいの方
3. 募集人員 50人程度
4. 申込方法 ①住所・氏名（年齢）、②視察希望時間帯（午前・午後の別）、③電話番号をご記入の上、下記問い合わせ先に記載の「公益財団法人鹿児島県環境整備公社」あてハガキ又はFAXでお申し込みください。

（記載例を参照してください。）

- ・ 申込みは、1通につき2人までとします。
 - ・ 視察希望時間帯は、希望通りにならない場合があります。
 - ・ 参加決定者には、4月27日頃までにハガキでお知らせします。
- なお、申込者多数の場合は抽選とさせていただきます。

5. 申込期限 **平成25年4月22日（月）必着**

- （記載例）
- ① 住所・氏名（年齢）
 - ② 視察希望時間帯（午前・午後の別）
 - ③ 連絡先（電話番号）

地域振興策の実施状況について



市道川永野・無礼2号線（道路改良工事）

自治会から要望のありました市道川永野・無礼2号線の道路改良工事が完了し、通行の利便性が向上しました。

今後とも、県道百次木場茶屋線の整備、準用河川阿茂瀬川の改修工事、上水道の給水設備など地域振興策の円滑な実施に取り組んでまいります。

問い合わせ先

- 公益財団法人鹿児島県環境整備公社
〒895-8501 薩摩川内市神田町1番22号
電話 0996-21-1220 FAX 0996-21-1360
- 鹿児島県環境林務部廃棄物・リサイクル対策課
電話 099-286-2650

※この「環境整備公社だより」は、当会社ホームページ（<http://www.ep-kagoshima.or.jp/>）にて閲覧いただけます。

環境整備公社だより

VOL. 9

平成25年4月
鹿児島県
公益財団法人鹿児島県環境整備公社

薩摩川内市議会市民福祉委員会による現地視察について

本年1月29日、「薩摩川内市議会市民福祉委員会」によるエコパークかごしま（仮称）整備工事の現地視察が行われました。

当日は、7人の委員のほか、14人の市議の方々が参加し、地下水集排水施設や遮水構造、覆蓋施設の柱の基礎などの施工状況について、環境整備公社職員の説明を受けるとともに、整備地内の視察が行われました。

参加者からは、「充填コンクリートはどの高さまで打設するのか。」「窪地内に入ってくる湧水等はどのように処理しているのか。」「場内で働いている作業員の数は。」などの質問がありました。



視察の様子



公益財団法人への移行について

当社は、平成25年4月1日に財団法人から公益財団法人として新たにスタートしました。（事務所の所在地、連絡先はこれまでと変わりません。）

※最後のページに、「エコパークかごしま（仮称）整備状況の視察のお知らせ」があります。

埋立地上段部から埋立地底部の施工状況を望む



(※ ①～③は、説明文に対応しています。)

① 埋立地底部

埋立地底部の充填コンクリート打設が本年2月に完了し、埋立地底部が平らになりました。

現在、充填コンクリートの上に厚さ1 m程度の碎石層を造っており、今後、順次、遮水工、浸出水集排水施設を施工することとしています。



整備中 (平成24年11月)



充填コンクリート打設完了 (平成25年2月)

② 点検用通路 (浸出水ピット・地下水ピット)

浸出水は、浸出水ピットから浸出水処理施設へ導水されます。

地下水は、地下水ピットから地下水放流管を通じ、河川へ自然排水されます。

それぞれのピットにおいて水質を測定します。

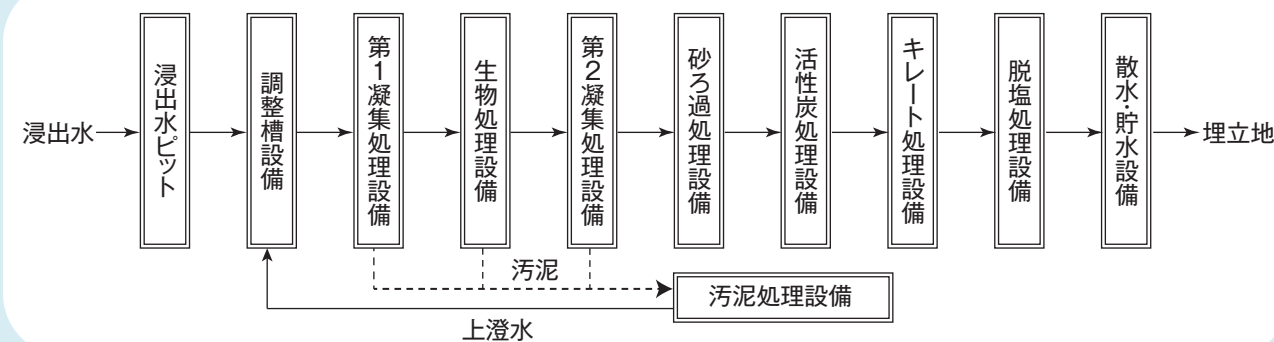


③ 浸出水処理施設

廃棄物に触れた浸出水は、浸出水処理施設に集められ、処分場内で循環利用する水質になるまで処理されます。現在、地階部の工事に着手しています。



浸出水処理施設の解説



- ・ 浸出水に含まれる汚濁物質を除去し、浸出水による環境への影響を防止します。
- ・ 処理水は、河川へ放流せず、処分場内で散水に循環利用します。
- ・ 浸出水処理施設の能力は、浸出水の水量及び水質を対象にして設定しています。

【用語解説】

凝集処理：凝集剤により、浸出水中のカルシウム、浮遊物質、CODを沈殿させ除去すること。

生物処理：微生物の働きにより、BOD、窒素を分解除去すること。

キレート処理：キレート樹脂により、重金属を吸着除去すること。